

研究科教授会議事要旨

日 時 平成29年11月30日(木) 13時54分～16時23分

場 所 ユメンスホール

出席者 栗本研究科長

赤井、森川、篠原、釘原、佐藤、三好、臼井、綿村、権藤、青野、小林、金澤、八十島、足立、中野、山田、川端、吉川、牟田、山中、斉藤、辻、高谷、遠藤、中山、村上、シュベントカー、白川、ズグスタ、福岡、中川、藤川、前迫、藤岡、井村、老松、西森、野坂、佐々木、野村、近藤(博)、小野田、高田、園山、檜垣、稲場、志水、千葉、渥美、山本、澤村、藤目、大谷、河森、杉田、中道、岡田、鈴木、安元の各教員(計60名)

欠席者 入戸野、森田、三宮、バイサウスの各教員(計4名)

海外渡航者等 ノース、岡部、木村、中澤の各教員(計4名)

[議事に先立ち、前回(10月26日)の議事要旨を確認した。]

議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 人間行動学講座准教授の選考について(第2回)

前回から継続審議の同講座准教授候補者について、投票の結果、准教授採用を承認した。なお、採用年月日は平成30年4月1日を予定している旨、補足説明があった。

3. 基礎人間科学講座准教授の選考について(第1回)

資料1に基づき、同講座准教授候補者の選考経過、経歴等について説明があり、審議の結果、次回継続して審議することとした。

4. 教育環境学講座教授選考委員会の設置について

教育環境学講座教授選考委員会を設置する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 教育学系(教職課程)教授選考委員会の設置について

資料2に基づき大学留保ポストで教授1ポストが配分された旨報告があった。また、このポストは教育学系に所属するが、教職課程の運営業務を行うもので、学生の指導は行わないため研究分野には所属しない旨の説明があった後、教育学系(教職課程)教授選考委員会設置をする旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. インターナショナルカレッジ人間科学コース特任講師の選考委員会の設置について

本コースの安定的な運営のため、特任講師の採用を要望していたが、財政的な目途が立たなかったため、選考委員会を設置する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。また、教授会での審査については、従前どおり、1回で、選考経過・経歴・業績の説明から投票まで行う旨説明があった。

7. 人間科学研究科長選考規程の一部改正について

資料3に基づき説明があり、審議の結果、研究科長選挙申し合せの改正も含めて再検討することとし、本件については継続審議とした。

8. ユネスコチェアの申請とユネスコチェア設立準備委員会の設置について

資料4に基づき、本研究科が中心となりユネスコチェアに申請したい旨の提案があり、ユネスコチェアの概要及び実施する事業内容について説明があった。また、本事業を進めるにあたっての体制作りのため、ユネスコチェア設立準備委員会を設置したい旨の提案があり、審議の結果、本委員会の設置を承認し、今後、本委員会で事業内容の詳細及び体制整備を検討することを前提にユネスコチェアへの申請を承認した。

なお、本事業を進めるにあたり、平成30年度末までの任期でプロジェクト型の助教を1名採用する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. 公認心理師プログラム運営室（仮）の設置について

資料5に基づき、公認心理師プログラム運営室（仮）の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。また、本室に教育学系の准教授ポストを使用して専任の准教授を配置する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

10. チュラロンコン大学アジア研究所との部局間学術交流協定及び学生交換覚書について

資料6に基づき、部局間学術交流協定書について説明があり、審議の結果、これを承認した。

11. その他

なし

(報告事項)

1. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて

11月30日に行われた総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて報告があった。

2. 研究科長及び副研究科長選挙要領について

資料7に基づき、研究科長選挙を12月14日（木）13時30分から行うこと及び副研究科長選挙を1月25日（木）10時30分から行うことについて、報告があった。

3. 公認心理師となるために必要な科目の確認申請について

資料8に基づき、厚生労働省及び文部科学省に申請書類を提出した旨報告があった。

4. 大阪大学賞の受賞について

運営部門、教育研究部門で各1名が受賞した旨報告があった。

5. 情報セキュリティ研修（e-learning）の実施について

資料9に基づき、実施期間内に情報セキュリティ研修（e-learning）を受講するよう依頼があった。

6. 教員基礎データの更新について

資料10に基づき、教員基礎データの更新について11月末に更新状況の再確認がある旨の説明があり、各教員に対し更新依頼があった。

7. 各種委員会等報告について

各委員長・委員等から、24件の報告があった。

[学内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 国際教育交流センター教授会 (10.27,11.24)
- (2) 男女協働推進センター会議 (11.1)
- (3) 附属図書館総合図書館図書選定小委員会 (11.7)
- (4) 遺伝子組換え実験安全委員会 (11.8)
- (5) 動物実験委員会 (11.8)
- (6) 人文社会学系戦略会議 (11.8)
- (7) 吹田地区事業場安全衛生委員会 (11.10)
- (8) 教育課程委員会 (11.10)
- (9) 教育研究評議会 (11.14)
- (10) 部局長会議 (11.14)
- (11) 評価委員会 (11.15)
- (12) 全学教育推進機構会議 (11.17)
- (13) 吹田地区箕面地区部局長会議 (臨時) (11.29)
- (14) 吹田地区事務長会 (11.14)
- (15) その他

[部内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 教務委員会 (10.30,11.24)
- (2) 公認心理師養成システム準備委員会 (10.27,11.9,11.16)
- (3) 評価委員会 (10.30)
- (4) カリキュラム改革実施WG (11.2)
- (5) 教育改革推進室 (11.15)
- (6) 運営会議 (11.15,11.29)
- (7) 部局予算配分構想WG
- (8) 未来共創センター報告
- (9) 各室報告

8. 共同研究の受入れについて

資料15に基づき1件の報告があった。

9. 奨学寄附金の受入れについて

資料16に基づき2件の報告があった。

10. 教員の海外渡航について

資料17に基づき6件の報告があった。

11. その他

(1) たばこの吸い殻について

資料18に基づき、本館東ウイング1階給湯室の排水溝から、たばこの吸い殻が発見された旨報告があり、所属職員及び学生に喫煙ブース以外での喫煙は禁止されている旨を周知徹底するよう依頼があった。

○本研究科准教授が、社会調査協会賞優秀研究活動賞（一般社団法人社会調査協会）を受賞した旨報告があった。

以上